

# プラダンを構造材・機構・ 弾性部品として利用してみよう

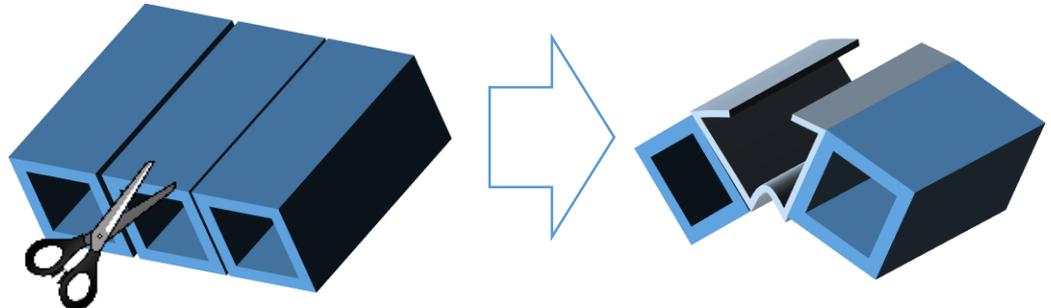
## ケガに注意！！

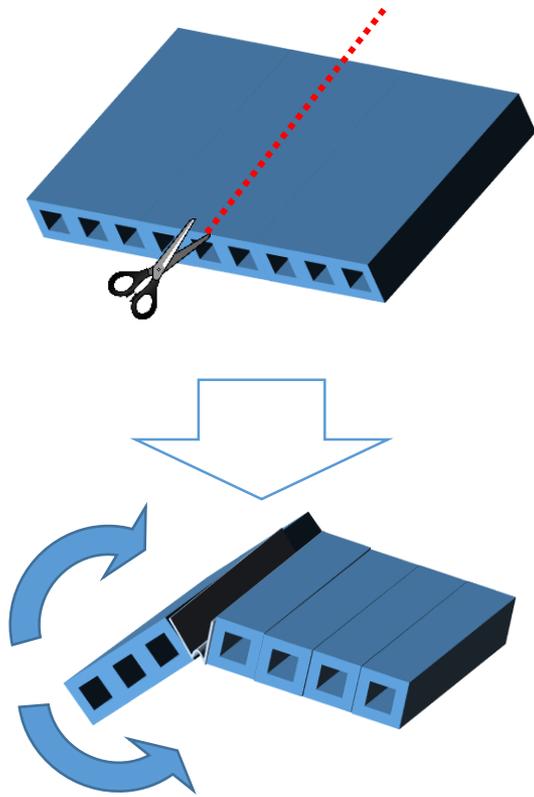
この資料では、ハサミを使用して工作する方法や（先端が鋭利な）竹串を利用する内容が書かれています。**指や手などを切らないように注意**しながら作業をしてください。

なお、本コンテンツを参考にしたことにより、ケガをしたり不利益が生じても責任は負いかねますので、自己責任でご利用ください。

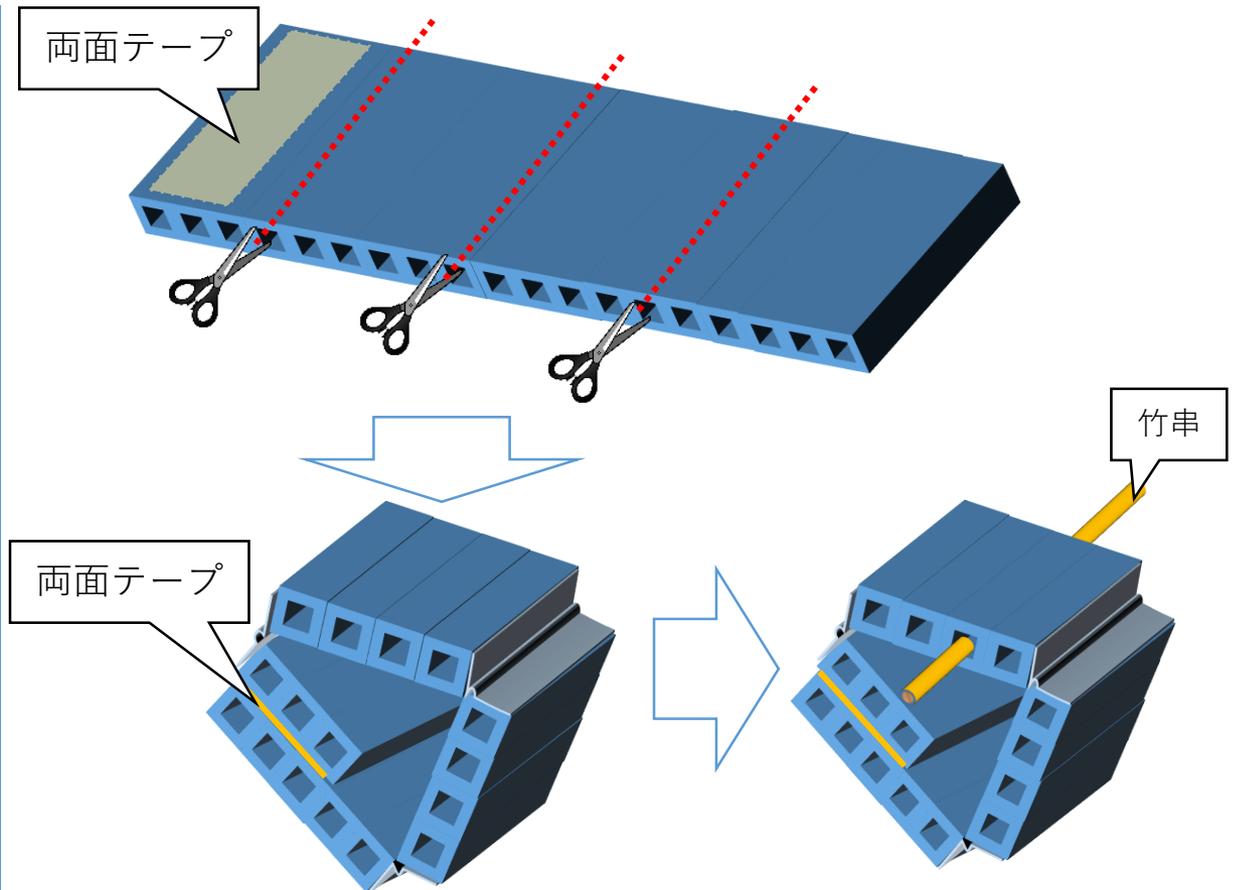
プラダンは**片方の面のみ切込を入れると曲げやすい**。

片方の面のみ切れるように、  
先が細いはさみを穴に挿し、  
はさみを押しとよい。



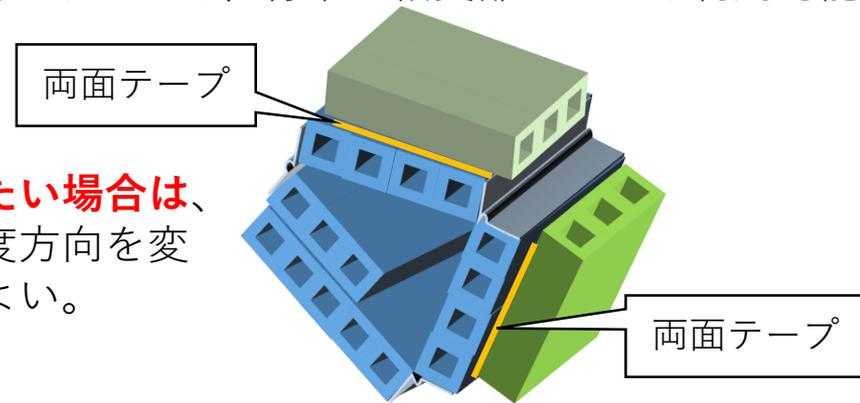


可動するので、**ジョイント部**として利用可能



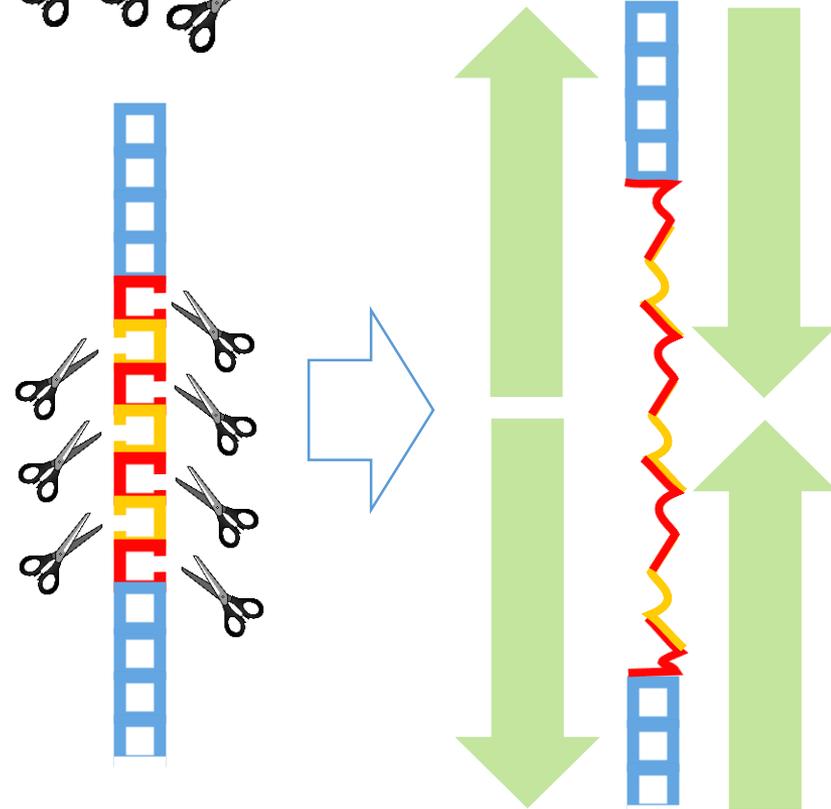
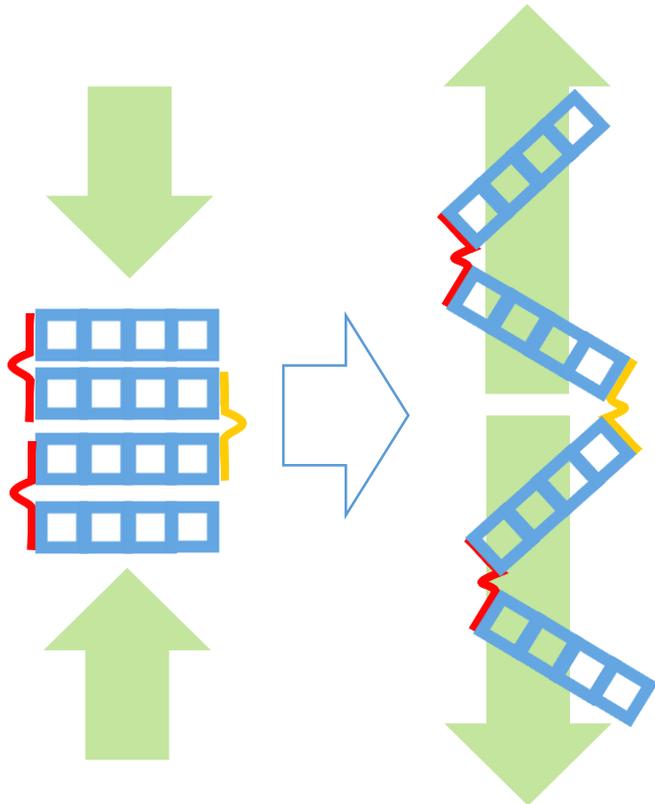
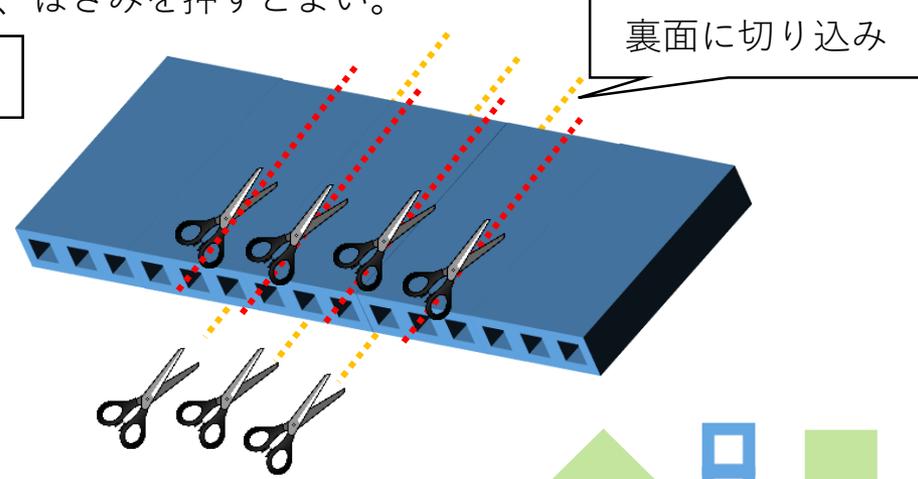
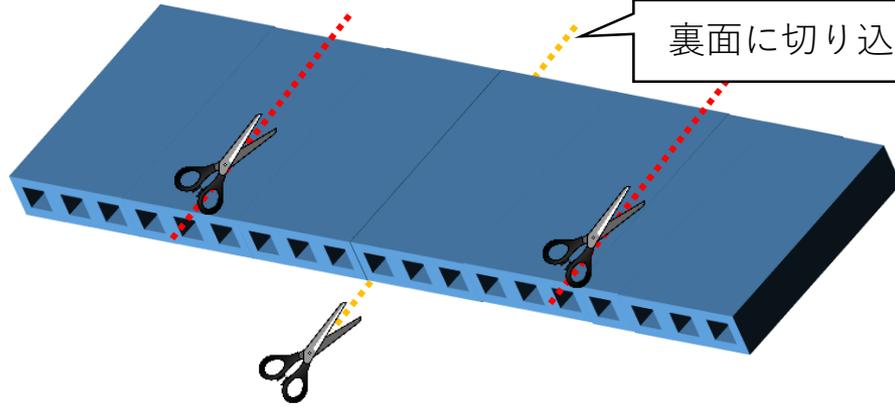
**三角形は強固な構造**になるので、竹串の軸受部としても利用可能

**さらに強度を上げたい場合は、別のプラダン**を90度方向を変えて貼り付けるとよい。



# プラダンは面の交互に切込を入れるとバネ（弾性）のような構造を作れる

片方の面のみ切れるように、先が細いはさみを穴に挿し、はさみを押しとよい。



**竹串と組み合わせて、スライド機構**

# 竹串と組み合わせたスライド機構

